

新しい小学校が誕生しました

可愛・郷野地区の閉校式・開校式が行われました

閉校式・閉校記念行事

3月24日(日)、今年度で143年の歴史に幕を閉じる可愛小学校、郷野小学校の閉校式が行われました。式典後、各校では記念行事を実施。可愛小学校では4月に開校した愛郷小学校の校歌を作った真木洋介さん(可愛小学校卒業生)が5曲を熱唱。郷野小学校では児童たちが『感謝の気持ちを込めて』と題し、金管や歌を披露しました。両校とも最後は参加者たちがグラウンドに集合し、ドローンによる記念撮影が行われました。



児童発表や全校合唱などが行われた可愛小学校の記念行事



郷野小学校では心地よい春空の下、ドローン撮影が行われました

開校式

4月5日(金)、新しく誕生した愛郷小学校の開校式が盛大に行われました。式典では、永井教育長が開校を宣言し、校旗や校歌も披露されました。2校が統合した愛郷小学校は、全校児童が204名に。大きな期待と小さな不安を胸に、児童たちは新しい学校生活をスタートさせました。



めざす子供像「愛郷小5つの約束」

- あいさつや返事が元気にできる子
 - いじめをしないやさしい子
 - きまりや時間を守る子
 - よく人の話を聴く子
 - うつくしい学校 だまってそうじをする子
- 新本校長からひとこと
統合のよさを生かし、保護者や地域の皆様から信頼される愛郷小教育を創造していきます。



新本校長からひとこと

暮らしに役立つ制度をシリーズで紹介

就職 編

安芸高田市では市民のみなさんやI・Uターンの方々の暮らしをサポートする様々な制度を用意しています。上手に活用して、充実した安芸高田ライフをお過ごしください。



市が就職を希望する人と人材を求めている事業者を結ぶ窓口を開設しているのをご存知ですか?市内の事業所や農業法人などの求人に応援するとともに、I・Uターン希望者や市内在住の若者などの地元就職を促進しています。安芸高田市内の事業者や農家等、市内への居住を予定している方、市内在住の方なら誰でも利用可能。お気軽にご相談ください。

安芸高田市無料職業紹介所「しごと応援窓口」

- 場所
本庁2階 地方創生推進課 内
- 開設時間等
月～金曜 8時30分～17時
(祝日・年末年始の閉庁日を除く)
※来庁される場合は、必ず事前に電話でご連絡ください。
- 求人・求職の範囲
・求人: 安芸高田市内の事業所・農家等
・求職: 安芸高田市内への居住を予定(市内の事業所等に勤務を希望)しているI・Uターン希望者、市内若者等
- 求人・求職の申込み
求人・求職を希望される方は、安芸高田市無料職業紹介所「しごと応援窓口」への登録が必要となります。ホームページから所定の様式をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、安芸高田市無料職業紹介所「しごと応援窓口」(地方創生推進課)まで提出してください。
- ホームページ
安芸高田市 しごと応援窓口



農事組合法人 ふかせ
なかむらけいすけ
代表 中村計助さん
より多くの人に求人を知ってもらいたいと思ひ登録。分からないことにも迅速丁寧に答えてもらえ、とても助かりました。おかげさまで、まじめで素直な若者を採用することができました。最近採用した同世代の社員とともに、若い力で「ふかせ」の将来を担ってほしいです。

利用者の声

採用者 さかもとひろし
坂本裕氏さん



福山市で製鉄所に勤めていました。以前酪農の経験もあり、自然の中で体を動かせる農業がやりたいと求人を探索。安芸高田市の求人情報は、1社1社の情報量が多く、事前にいろいろと知ることができ、安心して応募することができました。就職した「ふかせ」は事前の情報どおり、未経験者にも丁寧に指導してくれる働きやすい環境。長く勤めたいです!

地方創生推進課 定住促進係 ☎お太助フォン42-2124

2月1日に向原でシンポジウム「技能実習生とともに暮らすin安芸高田」を開催しました。パネリストは技能実習生や制度に異なった立場、考えを持っており(私とも違います)、多面的に考えることができたと感じました。

シンポジウムで改めて痛感したことは、技能実習生に行政等が行っている多文化共生の施策を届けることが重要であり、届かない施策は、無いも同然であるということです。報告の中で、宮城県国際化協会では、彼らを対象としたプログラムを実施し、その紹介をしていました。日本側も実習生側も互いに交流が深まり良かったとの声が出ていました。

現在、安芸高田市では、技能実習生が増えています。安芸高田市国際

交流協会等の活動を通じて、地元住民と実習生の交流もあります。それでも互いに課題もあることがシンポジウムでは紹介されました。課題解決のために、積極的に行政が介入してほしいと思います。

この4月からは新たな外国人労働者の制度が始まりました。彼らは自由に会社を変え、居住地を変えることができます。給料がかなり高いか、とても住みやすい地域でなければ、移動する可能性も高いです。都市部に地方から外国人労働者が流れるのでも言われています。人口減対策としても重要です。シンポジウムでは、技能実習生を人として迎える重要性が会場やパネリストから指摘されました。それに会場から拍手もあり、安芸高田市の温かい気持ちを知り、嬉しく感じました。

Vol. 48

届かなければ意味がない

違う文化から日本を考える



(文) 県立広島大学
上水流久彦准教授



(イラスト) ロナルド・スチュワート
教授



人権多文化共生推進課
☎お太助フォン 42-5630 ☎47-1206